



改善提案委員会より

管理部
大田英之常務



改善提案表彰案内

昨年度の改善提案活動実施において、各賞の表彰を致しました。

■最多賞 神戸市垂水区にお勤めされているスタッフ

昨年度に引き続きの受賞となりますがコロナ禍にも負けず、常にアップデートした心の籠ったサービス提供をする為の改善提案を多数頂きました。

■優秀賞 神戸市西区にお勤めされているスタッフ

多岐にわたる内容を経験、知識を習得してサービス提供する必要がある業務を日々こなしながら、業務における素晴らしい改善提案を複数頂きました。

また両名以外にも、提案を頂きましたスタッフ皆様には、この場をお借りし御礼申し上げます。

引き続き、改善活動への取り組みのご協力をお願いします。



ISO事務局より

管理部
大田英之常務



「ISO14001:2015(JIS Q 14001:2015)サーベランス審査」

今年度より、コンサル担当会社を変更し、無事、5月16日(月)審査を終える事が出来たのでご報告致します。

ISOの取り組みが、より弊社の事業活動と普遍的に繋がっていくことを目的に、主に下記2点について改善していけるよう助言を頂いています。

- ・システム運用の取り組みが年々複雑化し、取り組み自体がスパイラルアップではなく、マンネリズムに陥っている。
- ・担当チーム(事務局)の業務負担軽減と属人化から脱却(若手メンバーの吸上げ)する。

今後は、上記2点の改善を図り、ピアサービスの事業活動と綿密にリンクし、より良い取り組みとなっていくように事務局一同努力していきたいと思っております。

総務部より

総務部
藤原克行取締役



おめでとうございます！

本社勤務社員に第二子が4月22日に誕生しましたので、会社からお祝いをさせて頂きました。

お子さんは元気な男の子で名前は、「紫音(しおん)」君です。名前の由来は、自身の好きな色である高貴な色と言われる「紫」と奥様からは「生まれてくる子供は、お父さんのような素敵な人に似て欲しい」との思いがあり、名前の「響」から派生した「音」を加えて、高貴な音色を奏でるような人間になって欲しいと言う意味を込めて名付けられたそうです。



きっと、両親のとびっきりの愛情を注がれ、素晴らしい音色を奏でる人に成長していられると思います。

新たな家族を迎え、末永い幸せを心よりお祈り申し上げます。

品質委員会より

管理1課
坂本秀人次長



クリーンスタッフの使命について No.2

- ホスピタリティは基本です
ホスピタリティ精神(思いやり)を形にしたマナーです。清掃も目的は、利用されるお客様に喜んでいただく事です。その喜んでもらえる事が嬉しいと思える「心」をもって仕事をしましょう。
- 好意と誠意の伝わる挨拶
好意と誠意の伝わる挨拶を心掛けましょう。
建物のオーナー(持主)
建物のテナントの方々
建物を利用されるすべての人が「お客様」です。
声(明るく、元気に)
表情(笑顔。無表情や嫌そうに言わない)
視線(お辞儀の前後は、相手の目を見る)
お辞儀(丁寧に)
- 身だしなみ
身だしなみはできていますか?
お客様に清潔な環境を提供するのが仕事です。提供する側の私たちもお客様を意識して清潔感のある身だしなみが必要です。
女性
髪(クシを通して、肩より下はまとめましょう)
ユニフォーム(汚れやシワがないようにしましょう)
化粧(派手すぎないように 爪は切っておきましょう)
男性
髪・髭(髪は整えましょう 無精ひげは剃りましょう)
ユニフォーム(やぶれ、ボタンはずれがないようにしましょう)

確認は必要です。
作業前に鏡で自身の姿を確認、複数現場では仲間同士で確認しあってチェックしましょう。

安全衛生委員会より

営業部
佐藤克徳副社長



新型コロナウイルス流行 第7波

2022年7月、兵庫県でもオミクロン株派生型「BA・5」への置き換わり等に伴い、第7波の流行局面に入りました。これから暑さが厳しくなり、9月の残暑のころまで、気温や湿度が上昇し、マスク着用による熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水に至るため、熱中症のリスクには最も注意が必要な季節となります。水分補給や適度な休憩はもとより、場面に応じたマスクの着脱を適切に行いましょう。

また、何度も繰り返すにはなりますが、皆様自身の身を守るためにも、ワクチンの積極的な接種、感染予防対策の基本ルールを徹底していただくとともに、感染対策の不十分な環境下での休憩、飲食、喫煙の際は特に細心の注意を払っていただくようお願い申し上げます。

【屋外】	
距離が確保できる	距離が確保できない
<p>マスク必要なし</p> <p>会話をする</p> <p>目安2m以上</p>	<p>マスク着用推奨</p> <p>会話をしない</p> <p>目安2m未満</p>
<p>マスク必要なし</p> <p>会話をほとんど行わない</p> <p>公園での散歩やランニング、サイクリングなど</p>	<p>マスク着用推奨</p> <p>会話をほとんど行わない</p> <p>徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面</p>
【屋内】	
距離が確保できる	距離が確保できない
<p>マスク着用推奨</p> <p>会話をする</p> <p>目安2m以上</p> <p>※十分な換気と定期的な大掃除を確立している場合は例外とする</p>	<p>マスク着用推奨</p> <p>会話をしない</p> <p>目安2m未満</p>
<p>マスク必要なし</p> <p>会話をほとんど行わない</p> <p>距離を確保して行う 図書館での読書、芸術鑑賞</p>	<p>マスク着用推奨</p> <p>会話をほとんど行わない</p> <p>通勤ラッシュ時や人混みの中ではマスクを着用しましょう</p>

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。
体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。

2022年7月26日
ピアサービス株式会社
取締役社長 山際信幸

いつもお世話になり、有難うございます。

今年の夏も猛暑になるとの気象庁の予測ですが、暑さのみならず、コロナ禍で落ち着かない日々が続いております。くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

今回の出稿においては、実業家の西村博之氏が著書「1%の努力」での記述、また各所で発言されていた言葉や文章が、自らへの自戒の言葉として思い起こされたので、ご紹介します。

職場で絶対にやってはいけないこと ワースト1

職場の「見えない地雷」

職場の人間関係で悩んでいる人は多いでしょう。出来るだけストレスを抱えないように働きたいものですね。職場の人間関係には、いくつかの地雷があります。それを平気で踏んでしまう人が後を立ちません。必要なのは、見えないものを見ようとする事です。つまり、知識が足りていません。ということで、その中でも、本当によく見かける地雷を1つ紹介したいと思います。

【「新人への態度」でわかること】

皆さんは、職場に新しく入ってきた人に、どんな態度を取っていますか？ここに全てが集約されていると言っても過言ではありません。どんな職場にも新人はいます。というよりどんな人でも「新人だった頃」があります。しかし時が経つにつれて、当時の記憶は薄れてしまい、中堅やベテランになる頃には、すっかり偉そうになってしまう人が多くいます。そして、新入社員で入ってきた人に対して、「偉そうな態度を取る人」が現れます。「君なに、新人くん？やる気あるの？」と偉そうに話しかける人を見ると本当に残念な人だなと感じます。

【「新人はあなたを追い抜いていきます」】

どんな職場でも先輩・後輩の関係があると思いますが、先輩は「先にそこにいた」から仕事を覚えているのです。それを勘違いして「自分のほうがすごい」と思い込んでいるから悲劇が起こります。新人とはいえ、みるみる仕事を覚えていくでしょう。「そんなこともできないのか」と思っていた人も、どんどん成長していきます。先輩であるあなたの能力をはるかに追い抜いていく可能性だってあります。新人をいじめるのは、虎の赤ちゃんをいじめるようなものです。赤ちゃんの頃は「猫と一緒に」と思っているでも、成長して立派な虎になる頃には絶対歯向かってきます。

なぜ、そういう想像力が働かないのでしょうか、不思議でなりません。

【どんな人にも「敬語」と「さん付け」を】

ちなみに僕はどんな人に対しても「敬語」を使うようにしています。初対面ならなおさらです。相手が新入社員だろうと、学生だろうと、必ず「さん付け」で呼び、敬語で話します。その中から、将来ものすごく偉くなる人だって現れるでしょうから。大きな仕事をくれる人もいるかもしれません。だから、平等に扱うようにしています。「この人、仕事できるのかな？」と思うようなときも同じです。人はある時に急成長するものなので、予測することができないのです。芸能人であればADさんに偉そうな態度とる人は、後々、絶対に干されます。なぜなら、そのADが数年後にディレクターやプロデューサーになるわけですから。そのときに態度を変えたって「三つ子の魂百まで」でAD時代のことは死んでも忘れないでしょう。

ということで、今の職場で長く働いている人は、ぜひ気を付けてみてください。そのナメてる新人がいつかあなたの上司になったり、社長に上り詰めたりする可能性を忘れないようにしましょう。

私自身、はっと気づかされた文章でした。皆さんも、何か感じるものがあれば意識して行動してみてくださいは如何でしょうか。